

線形代数学 演習問題 (7) 連立方程式と行列の次元

担当: 金丸隆志

学籍番号:

氏名:

問題

$$\text{連立方程式} \begin{cases} 2x - y - z = 1 \\ -x - y + 2z = -2 \\ -x + 2y - z = 1 \end{cases} \text{ について、以下}$$

の問いに答えよ。

$$((\text{vii}) + 2 \times (\text{viii})) / (-3) \text{ より、}$$

$$c_1 - c_2 = 0 \quad (\text{ix})$$

$$(2 \times (\text{vi}) + (\text{vii})) / 3 \text{ より、}$$

$$c_1 - c_2 = 0 \quad (\text{x})$$

(1) この連立方程式を解け。

(2) この連立方程式を $Ax = b$ と書き、さらに $A = (\mathbf{a}_1 \ \mathbf{a}_2 \ \mathbf{a}_3)$ と書いたとき、 $\dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3\}$ と $\dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3, \mathbf{b}\}$ (張る空間の次元) をそれぞれ計算し、(1) の結果と比較せよ。

(3) $\dim(\text{Ker } A)$ を求め、(1) の結果と比較せよ。

(ix), (x) 式より、 c_1, c_2 を求める式が一つしかないから、解は無数にある。 $c_2 = k$ とおくと最終的に $(c_1, c_2, c_3) = (k, k, k)$ となり、 $c_1 = c_2 = c_3 = 0$ 以外で $c_1\mathbf{a}_1 + c_2\mathbf{a}_2 + c_3\mathbf{a}_3 = \mathbf{0}$ が満たされるから、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$ は一次従属。よって、 $S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3\}$ は 3 次元ではない。次に、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2$ が一次独立かを調べるため、 $c_1\mathbf{a}_1 + c_2\mathbf{a}_2 = \mathbf{0}$ の解を考えよう。

[解答] (1)

$$2x - y - z = 1 \quad (\text{i})$$

$$-x - y + 2z = -2 \quad (\text{ii})$$

$$-x + 2y - z = 1 \quad (\text{iii})$$

$$2c_1 - c_2 = 0 \quad (\text{xi})$$

$$-c_1 - c_2 = 0 \quad (\text{xii})$$

$$-c_1 + 2c_2 = 0 \quad (\text{xiii})$$

((ii) + 2 × (iii)) / (-3) より、

$$x - y = 0 \quad (\text{iv})$$

(2 × (i) + (ii)) / 3 より、

$$x - y = 0 \quad (\text{v})$$

(iv), (v) 式より、 x, y を求める式が一つしかないから、解は無数にある。 $y = k$ とおくと (iv) 式より $x = k$ 、さらに (i) より $z = 2x - y - 1 = k - 1$ 。まとめると、

$$\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} k \\ k \\ k-1 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ -1 \end{pmatrix} + k \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}。 \text{ただ}$$

し k は任意である。

補足すると $k \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ は行列 A の核 ($\text{Ker } A$) を

表す。

(2) $\dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3\}$ (次元) は $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$ の中で一次独立なベクトルの最大個数であった (第六回)。 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$ が一次独立かどうかを調べるため、方程式 $c_1\mathbf{a}_1 + c_2\mathbf{a}_2 + c_3\mathbf{a}_3 = \mathbf{0}$ の解を調べる。成分を書き下して、

$$2c_1 - c_2 - c_3 = 0 \quad (\text{vi})$$

$$-c_1 - c_2 + 2c_3 = 0 \quad (\text{vii})$$

$$-c_1 + 2c_2 - c_3 = 0 \quad (\text{viii})$$

これを解くと $c_1 = c_2 = 0$ 。よって $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2$ は一次独立。一次独立なベクトルが 2 つ取れたから、

$$\dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3\} = 2。$$

次に、 $\dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3, \mathbf{b}\}$ を考える。次元とは一次独立なベクトルの個数なのだから、 \mathbf{b} を加えたことによって次元が増えるかどうか問題である。上の計算より、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$ は一次独立ではなく、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2$ は一次独立であることが分かっているので、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{b}$ が一次独立かを調べれば良い。 $c_1\mathbf{a}_1 + c_2\mathbf{a}_2 + c_3\mathbf{b} = \mathbf{0}$ の成分を書き下すと、

$$2c_1 - c_2 + c_3 = 0 \quad (\text{xiv})$$

$$-c_1 - c_2 - 2c_3 = 0 \quad (\text{xv})$$

$$-c_1 + 2c_2 + c_3 = 0 \quad (\text{xvi})$$

c_3 の係数は \mathbf{a}_3 ではなく \mathbf{b} になっていることに注意。

((xv) + 2 × (xvi)) / (-3) より、

$$c_1 - c_2 = 0 \quad (\text{xvii})$$

(2 × (xiv) + (xv)) / 3 より、

$$c_1 - c_2 = 0 \quad (\text{xviii})$$

c_1, c_2 の式が 1 つしかないので、 c_1, c_2, c_3 は一つに定まらない。実際、 $(c_1, c_2, c_3) = (k, k, -k)$ となる。よって $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{b}$ は一次従属。

結局、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3, \mathbf{b}$ の中から一次独立なベクトルは 2 つしか取れないので、 $\dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3, \mathbf{b}\} = 2$

まとめると、 $\dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3\} = \dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3, \mathbf{b}\}$ なので、問題の連立方程式は解を持つ。(解が一つか無数かはこれだけではわからない)

(3)

$\dim(\text{Ker } A) = 3 - \dim(\text{Im } A)$ であり、さらに $\dim(\text{Im } A) = \dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3\}$ であるが、(2) ですでに $\dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3\} = 2$ が分かっているので、 $\dim(\text{Ker } A) = 3 - 2 = 1$ 。

$\dim(\text{Ker } A) \neq 0$ なので、連立方程式の解は一つではない。(1) より、確かに連立方程式の解は一つではないことが確認できる。

[まとめ]

- $\dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3\} = \dim S\{\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3, \mathbf{b}\}$ ならば、方程式は解を持つ
- $\dim(\text{Ker } A) = 0$ であれば解が唯一に定まる。